

廣福寺だより

24号

広大会
(広福寺の
子ども会)
ひろく
みんな集まれ！仏の子ども



五月二十四日(土)午前十時、広大会(こうだいかい)広福寺子ども会が開かれました。みんな集まれ！仏の子どもと呼びかけたところ十三人集まってくれました。小さい念珠とお経本を準備しましたが、本堂で初めて掌を合わせ仏さまにお参りしました。お話(法話)を聞いたり遊んだり、鐘つき堂で鐘をついてみたり楽しいひとときを過ごしました。夏休みには教区の児童大会(一泊)への参加も予定されています。次は六月二十八日(土)午前十時です。



往生とは…当寺で布教大会開く



五月六日、新潟教区主催、八十余名聴聞

①浄源寺 佐々木昭裕師 往生とは命がけ

で問うこと、今を生きているということ。松本梶丸先生の幽霊の掛け軸の話を受け、過去にこだわりの先のことを考えてくよくよし地に足がついていないのが私たちの姿であること、大切な今を空しく過ごしている有様に気づかねばならないことを体験を交えて話されました。歎異抄の後序から「ただ念仏のみぞまことにしておはします…」を引かれ今を精一杯生きさせてもらうには、まことなるものに出遇うということ、お念仏に出遇うということがしかない。命がけで聞法するということが私達にとっての往生生活の歩みであるとまとめられました。

②法讃寺 雲郷仁師 「弥陀の誓願不思議

にたすけられまいらせて、往生をばとぐるなりと信じて…」と讃題を拝読され、「私は

おばさんが好きです」と話される。真宗の教えはふだんの生活の中のことばに生きてきたのに、それがわからなくなってきた。それを正しく伝えていかねば、地獄、餓鬼、畜生という私たちの心が作り出した世界で生きるのか、報恩感謝の念仏の世界で生きるのか、ここにこうやっていられることのいのちの不思議に本当に感謝することができるといのがお念仏の世界、私の往くべき生が定まるといことが往生。お念仏の教えを頂くといのは、今日一日がかけがえのない一日であると見えてくるということなのです。

③瑞林寺 広沢憲隆師 讃題は「法蔵菩薩

因位時 在世自在王仏所」、私だけが苦しい、私一人が悲しいという私だけの世界で二人の世界がないというのが私たちの姿ですが、親と子の喜びもいっしょ、苦勞もいっしょ、自利他円満という世界があります。阿弥陀如来という親様は私の親様でもあり、家内の親様でもあり、父の親様でもあり、母の親様でもあります。親様の気持ちも頂くということが南無阿弥陀仏、法蔵菩薩の心に生きることが往生ということ。夕べの礼拝には今日も一日こんな私で苦勞をかけたというサンゲと今日一日見守って頂きましたという感謝この二つのことがなければなりません。

④徳誓寺 福井徳融師 中学生の自殺事件

から一人の少年が十五才になるまでには百五

十万人もの人たちの手助けを得ているという事実を指摘された。実は私たち一人ひとり、その事実気づかないで当たり前と思っているのではないか。生かされて生きている私を

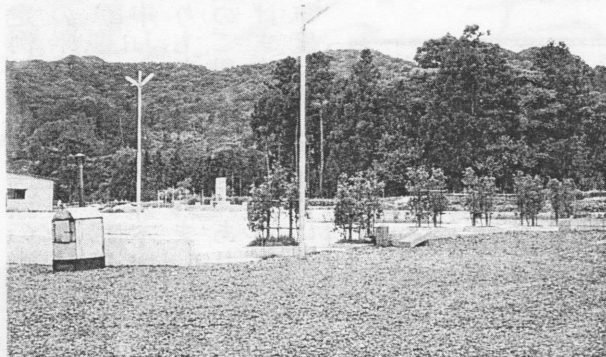


知らされていくのがお念仏、「前念命終後念即生」といふことばがあるが、自分自身の心というものが一度死ななければならぬ。そのことによつて本当に生きていく。広いすばらしい世界が開けてくる。それが往生の生活にながっていくのです。(以上要旨のみ記録)

新墓地の整備すすむ

新墓地の造成工事は昨年九月末竣工しましたが、その後整地や生け垣の植栽、外灯取り付け工事もこのほど終わり一段と整備がすすみました。村道から墓地駐車場に通ずる拡幅舗装工事の竣工により車で墓参されるのに一層便利になりました(略図参照)。新潟教区の寺院の総会や行事にも駐車場として役立っております。

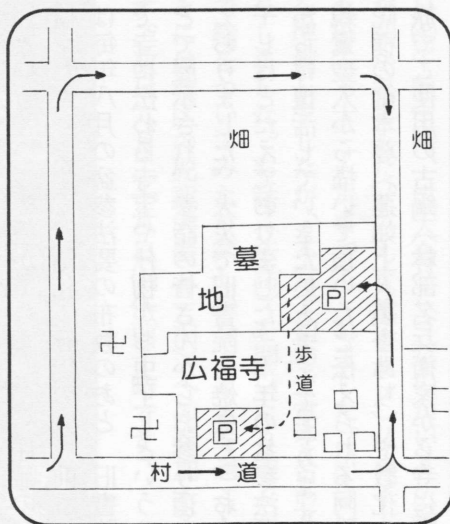
境内地として寄附 現在駐車場として整地されている6582番1の437㎡の土地は



写真上は、外灯、生け垣、焼却炉、駐車場が整備されました。
左は、村道から駐車場に通じる道路、前方に洋館が見えるのが目印。

住職個人名義の雑種地でありましたが、このほど宗教法人「広福寺」の境内地として寄附いたしました。これは寺の墓地に隣接し参拝者の駐車場として適当と判断したためです。知事の境内地証明もとりつけ四月三十日登記を済ませました。

墓地管理費年間二千元をお願い 旧墓地も含め当寺墓地にお墓をおもちの方に管理費を納めて頂くことが昨年九月の世話方会議で決議されました。墓参においての折など随時寺に納付下さるようお願いいたします。今春から村のシルバー人材グループ会に依頼して墓



地の除草や清掃管理に当たっております。

境内地境界土止め工事 隣地の地権者と立ち合いの上、土止め工事をすすめることが総代会議で決議されました。

お墓参りにつきお願い

最近お盆とかお彼岸にかぎらず年間を通して随時お参り下さる方が多くなつてまいりました。気持ちよくお参り頂くために次のことにつつましてご協力を特にお願いたします。
◎お菓子、果物、たばこ、ワンカップのお酒などのお供物は、お参りがすみましたらお持ち帰り願います。野犬が食い散らします。お花の空きビン、空きカンも突風で割れて参道に散乱し危険です。同様にご協力をお願いします。枯れたお花は寺で始末いたします。

I 平成8年度当寺勤金決算書

〔収入の部〕

科 目	決 算 額
勤 金	2,242,000
雑収入	27,626
繰越金	73,458
計	2,343,084

負担金の内訳

広福寺分	535,510
心光寺分	149,900
ともしび代	22,200

〔支出の部〕

科 目	決 算 額	摘 要
寺務経常費		
負 担 金	707,610	本山護持金・ともしび代
事務通信費	123,923	複写・切手・はがき
会 議 費	107,890	世話方会議・総代会議
教 化 費	215,750	御布教・聞法会補助金
営繕管理費	483,772	提灯掛・火災共済
門徒交際費	140,840	新築見舞・寄進人謝礼
(小 計)	1,779,785	
事 業 費	500,000	広福寺基金積立金
繰 越 金	63,299	次年度へ繰越し
計	2,343,084	

II 平成9年度当寺勤金予算書

〔収入の部〕

科 目	予 算 額
勤 金	2,200,000
雑 収 入	20,000
繰 越 金	63,299
計	2,283,299

〔支出の部〕

科 目	予 算 額
寺務経常費	1,700,000
事 業 費	500,000
予 備 費	83,299
計	2,283,299

定例総代会議決議のお知らせ 去る二月九日の平成九年度総代会議で別表ⅠⅡの決算書予算書がそれぞれ承認されましたのでお知らせ申し上げます。御本山仏光寺と広福寺のおとりもちに寄せられました門徒各位の愛山護法のご懇念まことにありがたく厚く御礼申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。昨年度は営繕管理費に本堂向拝の提灯掛一對

を新調しました。事業費に五〇万円を積立て下水道工事に備えました。今年度も五〇万円の積立てが認められました。

一戸当たり八千円の勤金

今年も昨年

同様一戸当たり八千円の勤金を八月までに上納していただくことが申し合わされました。麓、観音寺、村山境江、山岸山崎、辰ノ口長

崎地区は女性講(毎年九月二十六日の彼岸納

め)の講金一戸二百円も同時に上納下さるようお願いいたします。

講金は当日のお賽銭と合わせて積立て講の運営に充てております。御布教は寺泊聖徳寺窪沢泰忍師をお願いしております。皆様のご協力をお願いします。

矢作萩野地区総代会話方に久保田氏

永年にわたり矢作萩野地区の総代会話方として苦勞頂いた渡辺伊智氏が病氣のため辞任されましたので後任として久保田諭氏(家

号佐右衛門)にお世話をお願いしました。

定例世話方会議・総代会議の開催日

毎年定例の世話方会議は、原則として一月二十日に、また総代会議は二月の第一日曜に開催することが申し合わされました。

御 寄 進

ご懇念まことにありがとうございます。

▽新々墓地造成事業

境内地(墓地・駐車場)取得、登記一式

燕市 大谷 統司 殿

追って墓地の環境保全のため備え付け焼却炉を一基寄進して頂きました。

寺宝の「お虫干し」復活へ

今年の総代会議の席上、火災前に続いていた寺宝の「お虫干し」をぜひ復活して頂きたいという強いご要望がありました。住職の記憶をたどりますと、昭和十五年の火災前までは毎年八月の盆参法要の布教のあと、旧書院で寺に伝わる寺宝や什物がお虫干しということで展示され、参詣の皆さんからお参り頂いておりました。火災で旧書院も焼失し、お虫干しはとだえておりました。本年の盆参法要からは復活していきたいと考えております。親鸞聖人から描いて頂いたと伝えられる阿弥陀様の御本尊(蓮如上人裏書あり)や教化の旅でご利用の古鍋(林部名兵衛家から寺に寄進)などが特に知られています。